



総務省

Ministry of Internal Affairs
and Communications

地域人材ネット

人材育成等アドバイザー事業
(総務省給与能率推進室所管)
による地域の人材育成の取組

宮口 侗迪 (みやぐち としみち)

早稲田大学教育・総合科学学術院 教授



○ 登録者情報

所在地

東京都新宿区

略歴

1975年に早稲田大学教育学部に勤務、講師・助教授を経て1985年教授
総務省過疎問題懇談会 座長（2005 -）
農水省美の里づくりコンクール審査委員（2005 -）
富山県景観審議会 会長（2005 -）
富山市都市計画審議会 会長（1998 -）
大学設置・学校法人等審議会 大学設置分科会専門委員（2003 - 2005）
農村アメニティコンクール審査委員会 委員（2001 - 2005）
総務省人材育成等アドバイザー（1998 - 2010）
国土審議会 専門委員（1992 - 1997）
全国地域リーダー養成塾主任講師（1995-2000、2003-2006）

著書・論文等

『地域を活かすー過疎から多自然居住へー』（2007.3）
『地域づくりー創造への歩みー』（2000）

等多数

○ 人材育成等アドバイザー事業（総務省給与能率推進室所管）による地域の人材育成の取組

取組の内容

1. 人材育成等アドバイザー事業の目的

地方公共団体においては、住民ニーズの多様化等の社会情勢の変化や、財政環境の悪化による定員削減等の影響により、地方行政に必要なとされる能力を有した意欲ある人材の育成・確保が重要な課題となっています。

本制度は、そのような課題に取り組む地方公共団体等を支援するため、要望に基づき人材育成等アドバイザーを派遣し、専門的な立場から助言、情報提供等を行うものです。

2. 人材育成等アドバイザー

(1)人材の育成・確保及び人事管理に関する知識と経験を有する学識経験者、民間企業職員並びに国及び地方公共団体の職員等の中から、派遣依頼を受けた各地方公共団体の課題に応じて派遣を行います。

(2)人材育成等アドバイザーは、次のことを行います。

人材の育成・確保・人事管理及びまちづくりに関する課題に対する助言、情報提供等



講義風景

実績

人材育成等アドバイザーとして、1998年から2009年まで計17団体において、計1,397名の参加者に対し、参画と協働のまちづくりのために自治体職員はどうあるべきかといった、まちづくり・人材育成に関する講演会や意見交換会を行いました。講演会等には、首長をはじめ、自治体の幹部職員や議会議員等にも参加いただきました。

○ 参考

取組の分類

地域人材ネットでは、登録者の取組を11の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

○	1	地域経営改革	7	まちなか再生
	2	地場産品発掘・ブランド化	8	若者自立支援
	3	少子化対策	9	安心・安全なまちづくり
	4	企業立地促進	10	環境保全
	5	定住促進	11	その他(NPO支援)
○	6	観光振興・交流		

関連ホームページ

早稲田大学	http://web.edu.waseda.ac.jp/modules/deansoffice/
-------	---

連絡先

メールアドレス	CZQ02076[アットマーク]nifty.com	その他	03-5286-1577 (事務所)
---------	---------------------------	-----	-----------------------

※メールを送る際には[アットマーク]を『@』に変えてください。

戻る